

刷物二千枚、作成シ管下板橋町、上板橋村、西葉鴨町、瀧野川町、練馬町方面等ノ民衆ニ配布セリ
右及申(通)取候也

北豊島在住の諸君

北豊島郡赤塚村成増にある小林伸銅所の主人小林伸銅君は去る十月廿日突然病歿の理由も言はず何の豫告もなく全職工の解雇を宣告した其の日の生活をして居る「私共」解雇の言渡しは「家揃」で天の宣告を受けると同様であるから再考慮をする程に情理を尽くし歎息を繰り返して居ります冷然として馬耳東風の態で一切の期期解決については中村梅吉辯護士に依頼しあるから取合はず

●一切の期期解決については中村梅吉辯護士に依頼しあるから取合はず
中村梅吉辯護士に再三交渉を續けて居るが氏は言下に「不景氣折柄と事業經營は向方から由致損の必し内は工場用銀を以て景氣を待たず得策なく僕も工場主の注意した位な」であるからとて事業の經營は出来ぬ様で復職の見込みなきに積んだ今日言わぬ

●小林五現主は元一伸銅の職工であつた 少数仲間私共日十二時間から十の時間。長い時間と安い賃銀を聴候し日景氣の良い時は盛んに仕事して儲け不景氣なからと言って古草履でも捨てる様は解雇して後日弁護士に頼むから知らんか
●又介受けた弁護士中村梅吉氏は北豊島選出の民政党内會議員であるが之を不義な場面の手段を以て其自身暴露を以て居る
●親の心子知らず、民政党内の強購政策？

民政党内閣は失業期對策を唯一の看板として如何にも失業防止と失業期救済に忠實なる如く宣傳して居るが今宵解雇の期に及んで民政党内閣會議員中村氏ともあらうし、その強購政策を私利私慾を故り多数の職工の家族を死地を突落せんとして居る有様であるが之は民政党内閣の看板に泥を塗る者なり
●成増地方の同業者一人は 次を様に語る
は經濟するらしいし、し争議中に至急な法開がある時は